

リンケージ人口 2018年暫定値について

◆ リンケージ人口とは

本県への経済貢献度や愛着度を強くすることによって、将来的には、定住人口と同様な効果をもたらす、あるいは定住人口となることが期待される人口です。

具体的には、訪日外国人を除いた交流人口のうち、毎年、本県を訪れ、本県への経済貢献度や愛着度が高い層を対象に、滞在日数や観光消費額を年(365日)や年平均消費額で按分して県民の何人分に相当するかを算出しているものです。

例) 年間10日別荘居住者: 10/365人

◆ 今回公表した数値

「山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」において提示した「リンケージ人口」について、2015年算定数値を元に、現時点での状況を可能な限り正確に確認することに努めたものです。

算定に当たって、

- ・最新の統計調査によりデータを更新
- ・当初算定で想定値を使用したものについて、アンケート調査などを行い、実態を把握し、その結果を反映
- ・正確な実態を反映できるよう根拠統計を精査

ただし、別荘数の把握に使用している統計調査のデータ更新(次回公表 平成31年末)ができないことから暫定値としています。

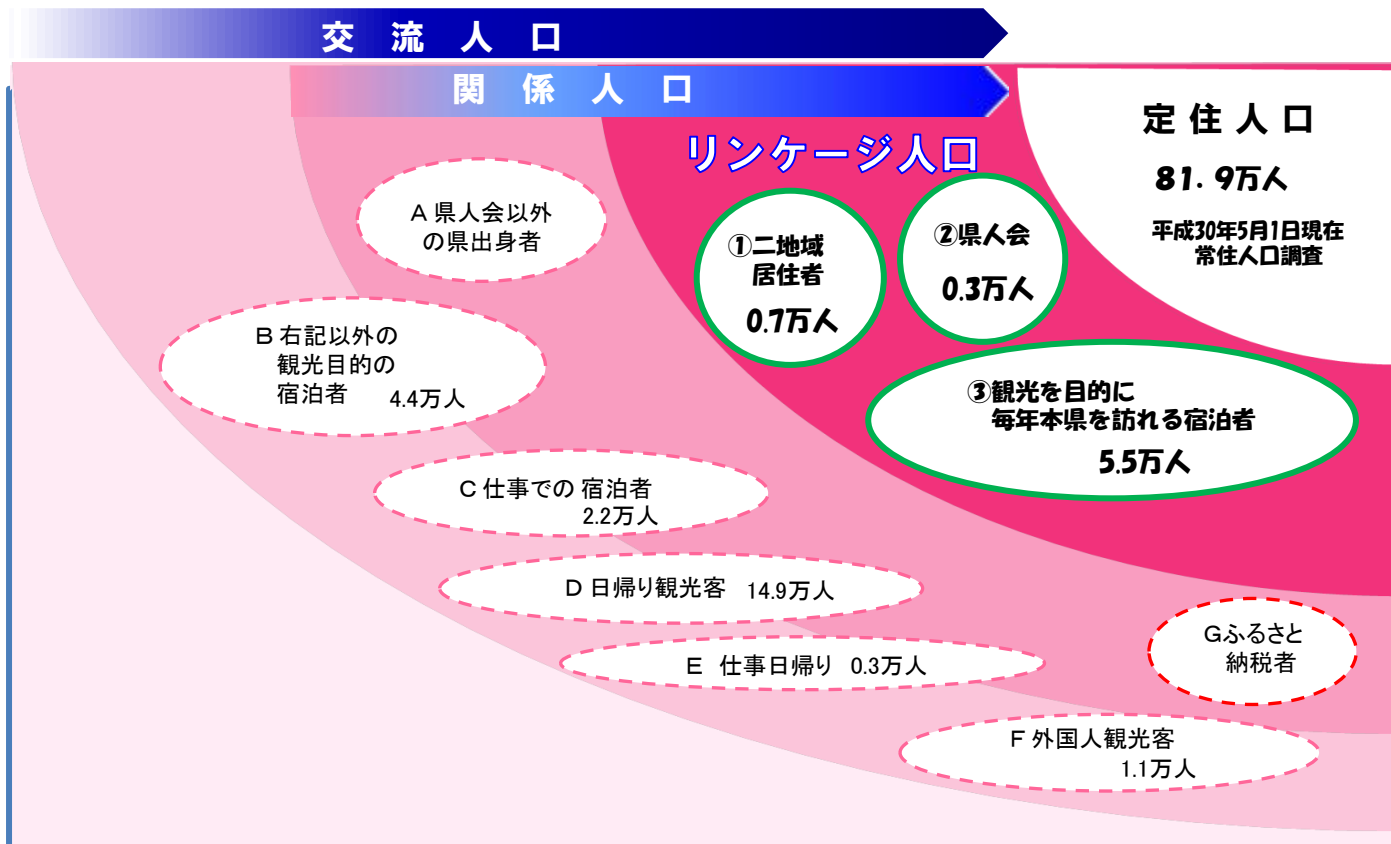
◆ 2018年暫定値 6.5万人

(内訳)

- ①二地域居住人口(別荘・クラインガルテン等の利用者) 0.7万人
- ②県出身者帰郷人口(県人会) 0.3万人
- ③本県を訪れる旅行者(観光を目的に毎年本県を訪れる宿泊者) 5.5万人

◆ リンケージ人口のイメージと暫定値の各項目の内訳

本県への愛着・帰属意識度合



関係人口など交流人口全体の増加を図り、**リンケージ人口の増加につなげていく**

関係人口とは、地域や地域の人々と多様に関わる者（総務省資料より）

※A～Gについては、重要な交流人口であるが、リンケージ人口には算入していない。

経済貢献度(個人)
(人)

項目	母数	リンケージ人口 換算値
1 二地域居住人口	127,700	7,300
別荘	43,000	5,200
クラインガルテン	200	100
市民農園	1,500	200
会社・団体宿泊所	83,000	1,800
2 県出身者帰郷人口(県人会)	35,000	2,600
3 山梨県を訪れる旅行者 (観光を目的に毎年本県を訪れる宿泊者)	2,542,000	54,800
合計		64,700

《参考 リンケージ人口に算入していないその他の交流人口》

項目	母数	リンケージ人口 換算値
A 県人会以外の県出身者	未把握	—
B 数年に一度若しくは初めて本県を訪れる観光目的の宿泊者	2,047,000	44,100
C 仕事での宿泊者	1,128,000	22,000
D 日帰り観光客	15,959,000	148,700
E 仕事日帰り客	687,000	3,000
F 外国人観光客	1,964,000	11,400
G ふるさと納税者(件) ※H28実績(県市町村合計)	125,742	—
合計		229,200

◆ 2018年暫定値と人口ビジョンに示した将来展望

リンケージ人口2018暫定値

	2018年
1 二地域居住人口	0.7万人
2 県出身者帰郷人口	0.3万人
3 山梨県を訪れる旅行者	5.5万人
リンケージ人口計	6.5万人

定住人口	81.9万人
------	--------

合計	88.4万人
----	--------

人口ビジョンで示した将来展望

	2015年	2030年	2040年	2060年
1 二地域居住人口	0.8万人	2.1万人	2.3万人	3.4万人
2 県出身者帰郷人口	0.6万人	0.7万人	0.7万人	0.9万人
3 山梨県を訪れる旅行者	3.0万人	8.1万人	10.5万人	21.2万人
リンケージ人口計	4.4万人	10.9万人	13.5万人	25.5万人

定住人口	83.8万人	80.8万人	79.2万人	75.0万人
------	--------	--------	--------	--------

合計	88.2万人	91.7万人	92.7万人	100.5万人
----	--------	--------	--------	---------

◆ 今後の取り組みについて

2018暫定値の算定に当たっては、改めて実態の把握などを行っていることから、2015年の数値と単純な比較はできませんが、観光客の増加傾向を反映し、リンケージ人口も増加しているところです。

しかし、人口ビジョンで示した2030年の数値10.9万人を達成するためには、今回公表した暫定値から更に4.4万人を上乗せする必要があります。今後、一層の交流人口の増加が重要となります。

このため、空き家や遊休農地等の活用により「二地域居住の促進」を図る市町村の取り組みの支援や、各地域における特性を生かした「滞在につながる周遊観光の促進」などの取り組みを積極的に進めていきます。

【本年度の主な取り組み】

■ 二地域居住・移住受入体制整備事業

県外からの移住定住を促進するため、サテライトオフィスを誘致する市町村の取り組みを支援

■ やまなしリンケージ農園利用促進事業

市町村やJA等が行う県外者の受入を想定した市民農園の設置・改良等を支援

■ 「食」のやまなし情報発信事業

滞在型観光を促進するため、富士・東部地域において、ホテル・旅館と連携し、県産食材を活用した「食」をテーマに情報発信を実施

■ 峡東地域ワインリゾート構想推進事業

ワインを中心に、果実や農業景観、温泉など峡東地域の観光資源を活用した取り組みを支援

■ 峡南歴史文化ツーリズム構想推進事業

歴史や文化など峡南地域の観光資源を活用した取り組みを支援

◆ **暫定値の算定** ※()内は2015算定時の数値

1 二地域居住人口 ①+②+③+④ 7,300人(8,400人)

①別荘 5,200人(6,200人)

別荘数 17,900 × 世帯人員数 2.4人/戸 × 年間滞在日数 44日 ÷ 365
平成25年住宅・土地統計 平成30年5月1日現在常住人口調査 平成29年アンケート調査

②クラインガルテン 100人(100人)

区画数 83 × 利用者人数 2.7人/区画 × 年間利用日数 152日 ÷ 365
平成29年農政部調査 平成29年アンケート調査 平成29年アンケート調査

③市民農園 200人(100人)

区画数 540 × 利用者人数 2.7人/区画 × 年間利用日数 50日 ÷ 365
平成29年農政部調査 クラインガルテンに準ずる 概ね週1回の利用を想定

④会社・団体宿泊所の利用者 1,800人(2,000人)

宿泊者数 83,000人 × 宿泊者1人当たり消費額 25,576円 ÷ 定住人口1人当たり消費額 1,187,000円
平成29年観光入込客統計調査 平成29年観光入込客統計調査 平成28年家計調査

2 県出身者帰郷人口 2,600人(5,800人)

県人会員数 35,000人 × 年間帰郷日数 12日 × 帰郷人数 2.3人 ÷ 365
県人会連合会聞き取り 平成29年アンケート調査 平成29年アンケート調査

3 山梨県を訪れる旅行者(訪日観光客を除く。) 54,800人(30,000人)

宿泊者数 4,589,000人 × 訪問頻度が年1回以上の割合 55.4% × 宿泊者1人当たり消費額 25,576円
平成29年観光入込客統計調査 平成29年観光入込客統計調査 平成29年観光入込客統計調査
÷ 定住人口1人当たり消費額 1,187,000円
平成28年家計調査

2018暫定値(1+2+3) 64,700人(44,200人)